

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化した利用者様で主治医が30分程時間がかかる時、又家族が遠方に居て、すぐに連絡が取りづらい時。	すぐに、往診をしてくれる医師の確認。救急車の連絡、早い家族への連絡。	常に医師とのコミュニケーションをとり(携帯番号の確保をしている) 見合いが悪化した時には、かけつけている。 家族とも緊急時の対応は協議している。	6ヶ月
2	35	行政は、すぐに避難をしてくださいと言うが環境が変わると調子が崩れたり、介護を受けていない人、コミュニケーションがとりづらい又、その後、数日間をどうして介護をしていくのか。	避難後、利用者様により安全と健康を維持していく。	行政と他施設との協議を重ねていき、利用者様には、安心して、暮らせる施設にしていく。 スタッフには常に緊急時の対応を心がけるように指示をしている。 1週間分の食事は確保している。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。